

みどりく みまもり通信



第1号 | 令和6年1月

皆様の見守り活動に役立てていただけるような情報を本通信で発信します。
ぜひご覧ください！

あなたのお仕事

+ α が、



高齢者を守ります。



こんな

『もしかして…』 = 『見守りのサイン』です！

いつも配達しているお宅の郵便受に
何日分も郵便物と新聞が溜まっている。
家のチャイムにも反応なし…。
もしかして？！

短期間でカードの再発行を頻繁に
繰り返すお客様…。お声をかけても、
「そうだったかしら？」と覚えて
いない様子…。もしかして？！

PICK UP!

皆様の『見守り』から救命につながった実例

数日分の新聞がたまっていると、新聞店より通報をいただき、区役所職員がご自宅を訪問するも応答なし。安否を確認するために窓を割る作業中、ご本人から応答がありました。ご本人に玄関を開錠いただき、呼吸困難を訴えられたため救急搬送しました。